

見えづらくなって困っていませんか？

♥ 役立つ道具や支援があります。
裏面の各項目をご覧ください。

○ 文字を読みたい、書きたい

○ 眩しさをやわらげたい

○ 学習環境を良くしたい

○ 理療の仕事に興味がある

○ 点字を習得したい

○ 外出がしたい

○ 点字・録音図書に興味がある

○ パソコンを使いたい

○ 働きたい、働き続けたい



あなたが困りのことは何ですか？
ひとりで悩まず、ご相談ください！

医療機関記載欄

矯正視力： 右 左
記入日： 年 月 日
施設名：

『山口県ロービジョンケアネットワーク』は
視覚障がい支援団体・組織の連携組織です

<http://www.yamaguchi.med.or.jp/g-med/gankaikai/carenet>



* 本パンフレットは赤い羽根共同募金の支援で作成されています

見えづらさにお困りの方と支える方々へ

♥ まずは心に寄り添って

人生の途中で「見えなくなる」「見えづらくなる」ことは、当人だけではなく、家族にとっても大きなショックです。視覚障がい者となった人は苦悩し、不安に襲われます。ときには絶望し、自暴自棄になるかもしれません。または、治療法を求めて病院を転々とすることもあります。しかし、やがてその時期は過ぎ、現実と向き合うようになります。どのくらい時間がかかるのかは人それぞれです。そのときが来るまで、優しく心に寄り添ってください。

♥ 事例に学ぶ

視覚障がいを持ちながらも社会で活躍している人がいます。心が落ち着いたら事例探しをしてみましょう。優れた事例に出てくる人は、自分とはかけ離れた超人に見えるかもしれません。しかし、多くの人はあなたと同じように苦悩し、一つ一つ困難を克服していった先輩たちです。できるなら、当事者と直接話をしてみましょう。仲間を見つけ、悩みを相談する、そこからあなたの新しい第一歩が始まります。

♥ リハビリを受ける勇気を持つ

視覚障がい者になるとできないことが出てきますが、リハビリを受けることで取り返せるものもあります。歩行訓練、生活訓練、就労訓練を受けることで生活の質が格段に向上します。これらのリハビリは、全国にあるいくつかの施設で受けることができます。

♥ 一緒に可能性を探る

「視覚障がい者」＝「何もできない人」ではありません。多くの人はそれまでに培った知識や経験を活かし、社会で再び活躍できます。まずは何ができるのか、一緒に模索し、環境を整えて下さい。視覚を補助するために支援機器が必要になりますが、多くの場合、自治体からの補助があります。

「見えづらい」ことでお困りの方へ



©山口県

やまぐち ビジョンケアネット

このリーフレットには
見えづらさに関して相談できる
山口県内及び近県の施設を
掲載しています

山口県西部

発行元：山口県ロービジョンケアネットワーク
2020年2月発行



医療



まずは、通院している眼科で「どんなことで困っているのか」を具体的に話してみましょ。ルーペや拡大読書器、単眼鏡、遮光眼鏡などの視覚補助具の選定を行ったり、適切な相談先についての助言が得られます。

- 下関市立市民病院 眼科 [下関市]
TEL. 083 - 231 - 4111
- 下関医療センター 眼科 [下関市]
TEL. 083 - 231 - 5811
- 宇部興産中央病院 眼科 [宇部市]
TEL. 0836 - 51 - 7209 (眼科外来)
- 山口大学医学部附属病院 眼科 [宇部市]
TEL. 0836 - 22 - 2518 (眼科外来)

教育



- 視覚障害教育センター
(下関南総合支援学校内) [下関市]
TEL. 083 - 232 - 1431

乳幼児から成人の視覚障害の方、保護者や家族の方に対して、相談・支援事業を行っています。育児、就学、学習・生活環境、進学、進路等について、不安や悩み、ご質問がある方はご連絡ください。理療の仕事や点字の習得に関心がある当事者の方、各種ボランティアに興味がある方への情報提供も行います。

● 各市町の障害支援課

障害の状態に応じた福祉サービスに関する相談が受けられます。また、補装具費や自立支援医療(更生医療)の支給などを受けるために必要となる身体障害者手帳の申請を扱います。

● 各市町の社会福祉協議会

誰もが安心して心豊かに生活できるように、様々なサービス提供や情報提供、相談に応じています。

● 山口県点字図書館 [山口市]

TEL. 083 - 922 - 0375

点字・録音図書等の貸出や、説明書等各種資料の個人(利用者)向け点訳・音訳を行っています。

日常生活訓練・歩行訓練

● 山口県盲人福祉協会 [下関市]

TEL. 083 - 231 - 7114

各種訓練について相談できます。お住まいの近くの当事者団体、ボランティア団体を紹介できます。点字図書等の貸し出しも行っていきます。

● 福岡視力障害センター [福岡市]

TEL. 092 - 807 - 2844

入所して日常生活訓練・歩行訓練を受けることができます。相談だけでも対応可能です。

福祉用具の紹介

● 福祉用具プラザ北九州 [北九州市]

TEL. 093 - 522 - 8721 (要電話予約)

福祉用具の展示、説明を行っています。

● 日本点字図書館用具事業部 [東京都]

TEL. 03 - 3209 - 0751

URL. <http://yougu.nittento.or.jp/>

電話やWebサイトで福祉用具を購入できます。

● 公共職業安定所

(ハローワーク) [県下各地]

「働くためにはどうしたらいいのか」をご相談ください。各々の障害の状態に合わせた職業相談・職業紹介、連携機関への情報提供などを行っています。



● 山口障害者職業センター [防府市]

TEL. 0835 - 21 - 0520

就職や職場復帰を目指す障害のある方、障害者雇用を検討している或いは雇用している事業主の方、障害のある方の就労を支援する関係機関の方に対して、支援・サービスを提供しています。

● 福岡障害者職業能力開発校 [北九州市]

TEL. 093 - 741 - 5431

「流通ビジネス科音声パソコンコース」では、スクリーンリーダーを利用したパソコン操作の訓練を行います。

● 北九州視覚障害者就労支援センター
あいず [北九州市]

TEL. 093 - 871 - 7711

視覚に障害があるために仕事ができない・できにくい方の就労を支援する、指定障害福祉サービス(就労支援)事業所です。あはき部門、IT部門、作業所部門があります。

● 認定NPO法人 タートル

TEL. 03 - 3351 - 3208

中途視覚障害者が働く、働き続けることを目標として設立された団体です。眼科医、支援機関などと連携して、視覚障害者が安心して働き続けられる環境づくりを目指しています。